

妙高芸術祭 「第22回 妙高市美術展覧会」作品募集要項

主 催：妙高市・妙高市教育委員会
主 管：妙高芸術祭実行委員会
後 援：一般財団法人 新潟日報美術振興財団

項 目	内 容
会 期	令和8年10月24日（土）～11月3日（火・祝） 午前9時～午後5時 （ただし最終日は午後3時まで）
展 示 会 場	新井ふれあい会館 ふれあいホール
作 品 受 付	10月17日（土）午前10時～ 午後4時 新井ふれあい会館 ふれあいホール ※今年度から終了時刻を1時間繰り上げますのでご注意ください。 *6部門全て同じ会場で受け付けます。 *応募作品の裏面(彫塑の場合は底面)に、所定の出品票を貼付してください。 郵送の場合は10月16日（金）午後5時までに事務局に到着するようにお願いします。
出 品 手 数 料	部門ごとに 一 般 1点目 1,500円 2点目 1,000円 高校生 1点目 500円 2点目 500円 *受付の際に出品手数料をお支払いください。郵送での出品の場合は、納入方法等をご連絡いたしますので、事務局へご一報ください。
作 品 搬 出	11月3日（火・祝）午後3時～ 5時 新井ふれあい会館 ふれあいホール ※今年度から終了時刻を1時間繰り上げますのでご注意ください。 *預り証と引換えにお受け取りください。 (上記の日に都合のつかない場合) 11月4日（水）午前9時～午後5時に、 新井総合コミュニティセンター 事務室 で返却します。
出 品 資 格	15歳以上（中学生は除く）で、妙高市、上越市の在住者・在学者・在勤者
出 品 作 品	各部門とも1人2点以内 出品作品は未発表の創作作品に限ります。 （公募展等で展示された作品、雑誌・パンフレット等に掲載された作品は不可とします。また、これらに明らかに類似した作品も不可とします。）これに違反した場合は入賞を取消す場合がございます。
作 品 展 示	原則として応募した作品はすべて展示します。ただし、応募作品が多数のときは審査により展示されない場合があります。 展示について、出品者は異議を申し立てることはできません。
審 査 及 び 作 品 講 評 会	10月18日（日） 新井ふれあい会館 ふれあいホール *審査は非公開、作品講評会は審査員による講評、質疑応答等を行います。 ＜洋画・版画・デザイン、書道、彫塑・工芸＞午後2時～ ＜日本画、墨画、写真＞午後2時30分～
入 賞	出品作品の中から部門ごとに『市展賞』、『新潟日報美術振興賞』、『奨励賞』、『佳作賞』、『青葉賞（高校生のみ）』を贈呈し、入賞者に通知します。 ●市展賞（各部門1点/副賞20,000円） ●新潟日報美術振興賞（規定出品数のあった部門の優秀作品1点） ●奨励賞（各部門数点/副賞10,000円）●佳作賞（各部門数点/副賞5,000円） ●青葉賞（高校生のみ）（各部門数点/副賞3,000円） その他、来場者の投票により『大衆賞』を贈呈します（各部門1点） ※該当する賞がない場合もあります。
表 彰 式	11月3日（火・祝）に開催予定（入賞者に通知します）

項 目	内 容																		
作 品 規 格	<p>日本画の部 6号(40.9×24.2cm)以上～50号(116.7×116.7cm)以内で、額装すること。ただし、ガラス・アクリルは使用不可。軸装、組絵、屏風は認めない。</p> <p>洋画・版画・デザインの部 6号(40.9×24.2cm)以上～50号(116.7×116.7cm)以内で、額装すること。ただし、ガラス・アクリルは使用不可(水彩・パステルのみアクリルは使用可能)。組絵は認めない。コンピュータグラフィックスは出品可。</p> <p>墨画の部 額、枠張り、あるいは軸装とすること。ただし、屏風は不可。アクリルは使用可。ガラスは使用不可。作品には必ず署名し、落款印を押すこと。 額、枠張りの場合は本紙5号(35.0×27.3cm)以上～本紙50号(116.7×116.7cm)以内とする。 <軸装仕上がり寸法> 縦軸の場合 幅 80cm以内×縦 240cm以内 横軸の場合 幅 150cm以内×縦 100cm以内</p> <p>書道(ペン字・てん刻を含む)の部 色紙や半紙などの小型の作品の出品も可。ただし、額、軸張り表装、または軸装すること。アクリルのみ使用可。 <額装または枠の仕上がり寸法> 縦の場合 幅 90cm以内×縦 240cm以内 横の場合 幅 167cm以内×縦 76cm以内 *規定用紙に読み下し文(全文)を楷書で書くこと(コピー可)。</p> <p>写真(フィルム写真・デジタル写真)の部 単写真は、四つ切り(A4含む)以上全紙までとし、額装またはパネル張りとする。 組写真の作品サイズは、キャビネ(2Lも可)以上全紙までとし、1枚のパネルに張り込む。パネルサイズは、73cm×103cmまでとする(縦、横は問わない)。アクリルは使用可。ガラスは使用不可。</p> <p>彫塑・工芸の部 彫塑の大きさは等身大以内(台座込2mまで)とする。工芸は、設計図のみでは不可。既成の図柄を利用した刺しゅう・ちぎり絵等は受け付けない。</p> <p>※作品は、各部門とも作品重量に耐えるヒートンに紐を必ず付けること。</p>																		
審 査 員 (予 定)	<table border="0"> <tr> <td>日 本 画</td> <td>山 崎 宏</td> <td>(上越教育大学非常勤講師)</td> </tr> <tr> <td>洋画・版画・デザイン</td> <td>小 関 育也</td> <td>(上越美術協会会長)</td> </tr> <tr> <td>墨 画</td> <td>門 井 直子</td> <td>(日本美術院院友)</td> </tr> <tr> <td>書 道</td> <td>狩 野 芳明</td> <td>(新潟県書道協会事務局長)</td> </tr> <tr> <td>写 真</td> <td>中 沢 真二</td> <td>(新潟県写真家協会副会長)</td> </tr> <tr> <td>彫塑・工芸</td> <td>松 尾 大介</td> <td>(上越教育大学教授)</td> </tr> </table>	日 本 画	山 崎 宏	(上越教育大学非常勤講師)	洋画・版画・デザイン	小 関 育也	(上越美術協会会長)	墨 画	門 井 直子	(日本美術院院友)	書 道	狩 野 芳明	(新潟県書道協会事務局長)	写 真	中 沢 真二	(新潟県写真家協会副会長)	彫塑・工芸	松 尾 大介	(上越教育大学教授)
日 本 画	山 崎 宏	(上越教育大学非常勤講師)																	
洋画・版画・デザイン	小 関 育也	(上越美術協会会長)																	
墨 画	門 井 直子	(日本美術院院友)																	
書 道	狩 野 芳明	(新潟県書道協会事務局長)																	
写 真	中 沢 真二	(新潟県写真家協会副会長)																	
彫塑・工芸	松 尾 大介	(上越教育大学教授)																	

付 記 ○運賃、荷造り費は、出品者の負担とします。

○出品作品は十分保護しますが、不慮の災害、または搬出日時を過ぎたものについては、主催者は責任を負いません。

○次に該当する人の作品は、無鑑査出品とします。

※妙高市美術展覧会において、市展賞を3回受賞した方、もしくは市展賞2回と奨励賞(新潟日報美術振興賞含む)を2回以上受賞した方、並びに過去の新井市展において無鑑査の認定を受けた方。

○断りなく変更・中止となる場合があります。ご了承ください。

問い合わせ 妙高芸術祭実行委員会(事務局:公益財団法人妙高文化振興事業団内)

〒944-0046 妙高市上町9番2号

電話:0255-72-9411 FAX:0255-72-9412 E-mail: info@myoko-bunka.jp